

「Real Tech Global 2号ファンド」への出資について ～東北の地域企業と海外企業との連携支援および海外展開支援機能の強化～

株式会社七十七銀行（代表取締役頭取 小林 英文）は、UntroD Capital Asia Pte. Ltd.（Managing Director 丸 幸弘、本社：シンガポール、以下「当社」といいます。）が運営する「Real Tech Global 2号ファンド」への出資を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本ファンドは、東南アジアのディープテックエコシステムを強化するとともに、出資先と日本の地域企業・大手企業とのビジネス連携の創出を目指しています。

当行グループでは、本ファンドへの出資を通じ、海外の先駆的な技術・ビジネスモデルと東北の地域企業を接続することによって新事業創出を支援するほか、当社グループが有する研究・技術評価力を活用し、海外ビジネス支援機能を強化してまいります。

記

1. 本ファンドの概要

ファンド名称	Real Tech Global Fund II (Real Tech Global 2号ファンド)		
設立日	2024年7月1日	ファンド籍	シンガポール
総額	28百万USD	ファンド存続期限	10年
主な投資対象	技術評価・実証等を経て選抜した量産・社会実装が期待されるASEAN等のディープテック・スタートアップ。		

2. 当社概要

当社名称	UntroD Capital Asia Pte. Ltd.
本社所在地	71 Ayer Rajah Crescent, #06-11/12, Singapore
代表者	Managing Director 丸 幸弘
事業概要等	当社は、Real Tech Global Fund 1号の組成を契機にASEANでのディープテック・スタートアップ投資や日本との共創支援ニーズに応えるべく設立され、主にVCファンド運営・スタートアップ投資を行っています。

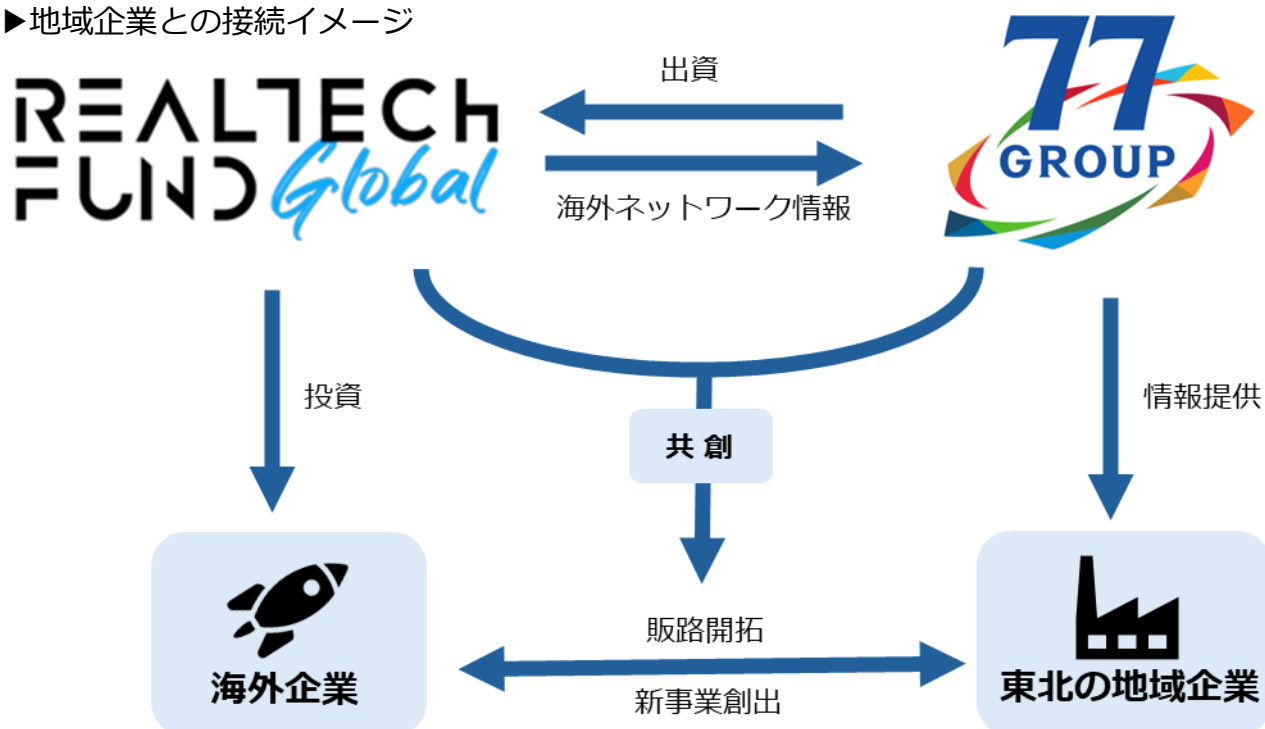
以上



もっと、ずっと、地域と共に。

(参考)

▶地域企業との接続イメージ



当社グループの強みである研究・技術評価力やASEANのネットワークを活用し、地域企業の販路開拓・新事業創出を支援。



(中 央) UntroD Capital Asia Pte. Ltd. 丸 Managing Director

(中央右) 七十七銀行 青木 取締役常務執行役員